

第7回懇談会に提出した資料1「報告書(案)」

からの主な変更点

※いずれも委員の意見を踏まえた修正

- OP.2 10行目～ 人生設計をデザインし直すこと（リ・デザイン）の必要性について明記。
- OP.2 27行目～ 過去の人口停滞期に女性の活躍や文化の発達が著しかったことに言及した上で、今後女性の活力をも組み合わせていくことによって、人口減少に対応していくべきことを明記。
- OP.3 19行目～ 「リ・デザイン」はすべてを改変することではなく、見直すべきを見直していくことであることを明記。
- OP.4 5行目～ 長寿化・高齢化が進む日本の在り方が国際的に注目されていることについて言及。
- OP.15 15行目～ 長期休暇制度のメリットについて追加記述。
- OP.18 3行目～ 仕事と生活のバランスを実現していく上では、雇用管理の見直しに加え、職場風土の見直しも重要であることについて言及。
- OP.24 第4章 提言について柱立てを4本にする等の修正。
- OP.25 第4章他 「死を学びより良く生きるカリキュラム」から「死と向き合い、より良く生きるカリキュラム」に修正。
- 同 上 「音楽・詩歌・絵画・ものづくり等」に「生活文化」を追加。